



# 西小だより

令和5年度第3号 (No.415) 令和5年6月26日

なかよく  
かしくく  
たくましく

## 西小創立150周年記念航空写真 & 朝会

西小が誕生して今年で150周年となります。その記念として5月30日(火)に、全校児童で校章(左上)を表現したドローンによる航空写真を撮りました。先日は業者さんによる写真販売申し込みもありましたが、西小では記念品として全校児童に下敷きを配付予定です。

翌日の5月31日(水)には朝会で、西小学校の歴史についてクイズを交えながら振り返りました。Q1:最初に下の写真のものは何か聞くと、「学校の名前!」と大正解の答えが返ってきました。今から67~68年前の昭和30年にあった『千代田村立永楽小学校』の校門の表札です。郷土資料室に大切に保管されていました。Q2:次の質問は「西小が誕生して今年で何年でしょうか?」すると「150年!」と多くの児童が自信もって答えてくれました。先生方とすでに事前学習をして、西小の歴史について考えていたからでした。児童のみなさん、先生方に脱帽でした。

明治6年7月に『東寧学舎』として創立し、それから『舞木学校』→『永楽尋常小学校』→『永楽村国民学校』→『永楽村小学校』→『千代田村立永楽小学校』→『千代田村立西小学校』→『千代田町立西小学校:1982年(昭和57年4月)』と改称されてきました。明治6年『東寧学舎』が開校した時は、児童数60名でした。そして今の児童数は、371名です。この150年の中で一番児童数が多かった時は、1135名です。Q3:「一番児童数が多かった時代はいつでしょうか?」の質問は難しかったので、正解した児童は少なかったです。昭和30年(創立82年目)が一番多く、永楽村と富永村が合わさってできた『千代田村立永楽小学校』時代です。一学年3-4クラスあり、合計で22クラスありました。1クラスあたりの児童は、50名を超えていました。

今回のような話を児童にしたのは『西小のこれまで(歴史・過去)を学んで、これから(未来・将来)を考えてほしいと思ったから』ということをお話しました。そして、西小をさらに素晴らしい学校にするためには、「一人一人ができることは何かを考え、考えたことを実践していくこと」そうすることで「自分自身が成長できる」→「素敵なクラスが増える」→「素晴らしい、楽しい学校になる」→「ぜひみなさんの力で素晴らしい、楽しい学校を作りましょう!」ということをお話しました。これからの一人一人の児童の活躍がとても楽しみです。

昔の西小学校のことについて、ご家族等で話題にしていただけると大変ありがたいです。



校門の表札



# たくさん学びました!写真集!

6年生:修学旅行

5年生:林間学校

4年生:読み聞かせ

3年生:昆虫の森

2年生:町探検

1年生:なかさと公園

## 前期指導主事訪問がありました!

6月12日(月)にたくさんさんの教育委員会の方々に、西小学校の子ども達の授業を参観していただきました。全部で10の授業を参観していただきましたが、どの学年、クラスも一生懸命に取り組む姿が見られました。そして、指導主事の先生方からも西小学校の子ども達の頑張る姿を褒めていただきました。自習になるクラスもありましたが、やるべき事をしっかりと行う姿がとても頼もしかったです。私たち教職員もさらに研修を積み重ねることで指導力を向上させ、子ども達へのよりよい指導、支援に努めてまいります。

